

事業活動に伴う環境負荷と2018年度以降の環境目標

主要な事業活動

燃料調達



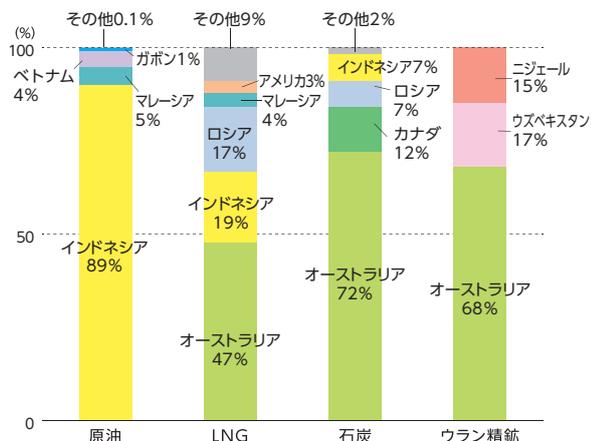
燃料調達における競争力、柔軟性を一層強化するため、燃料調達先の分散化、資源開発・生産プロジェクトへの参画、及び燃料トレーディング(燃料の数量調整・価格管理)の導入などを行っています。また、燃料輸送においては、**自社LNG(液化天然ガス)輸送船**や当社専用の契約船などの運航を通じ、**コスト低減**を図っています。

発電

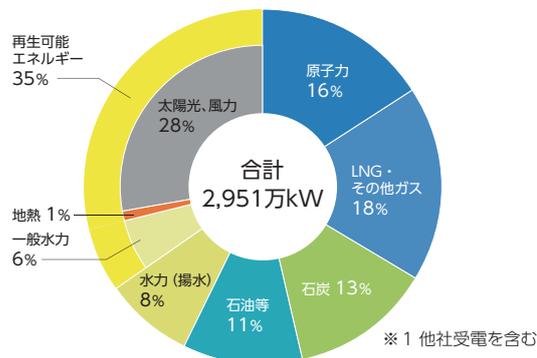


エネルギーの長期安定確保、地球温暖化対策及び経済的な電力供給の観点から、安全を大前提とした原子力の推進、太陽光・風力や地熱などの**再生可能エネルギーの積極的な開発と最大限の受入れ**及び**火力発電の効率化**などにより、各種電源をバランス良く組み合わせた発電を、環境に配慮しながら行っています。

燃料調達状況(2017年度)



設備量(kW)構成比^{※1}(2018年3月末)

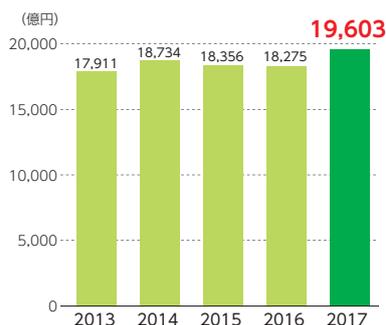


(注) 自社設備等の電源構成。電力の小売営業に関する指針に基づく販売電力量の電源構成については、別途、九州電力ホームページに掲載

主要な財務状況

売上高(営業収益)

19,603億円

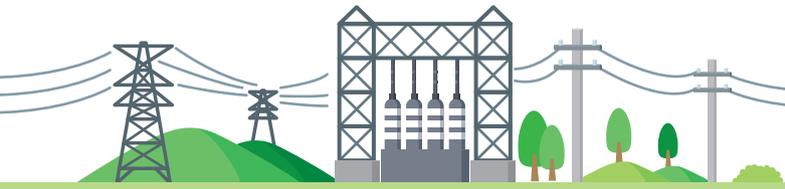


自己資本比率

13.4%



送電・配電



発電所から変電所まで高電圧で送電し、変電所で電圧を下げ、配電線でご家庭や工場などに、電気をお届けしています。九州の産業や生活を支える電力を安定的に低コストでお届けするため、電力システムの安定運用や送電・配電設備の着実な保全を行っています。

■ 送電・変電・配電設備 (2018年3月末)

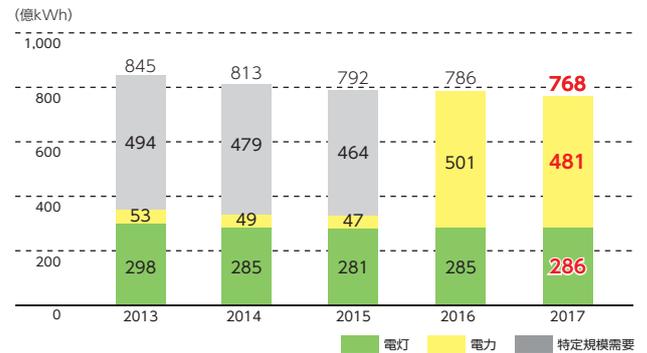
送電	送電線路こう長		10,773km
	支持物	鉄塔	約25,000基
		その他 (コンクリート柱など)	約42,000基
変電	変電所数		596か所
	容量		7,443.0万kVA
配電	配電線路こう長		141,730km
	支持物	コンクリート柱	約2,411,000本
		その他 (鉄柱など)	約42,000本

エネルギーサービス



ご家庭のお客さまのニーズを踏まえた料金プラン・サービスや、法人のお客さまへのエネルギーに関するワンストップサービスの提案など、お客さまの様々な思いにお応えする多様なエネルギーサービスを展開しています。

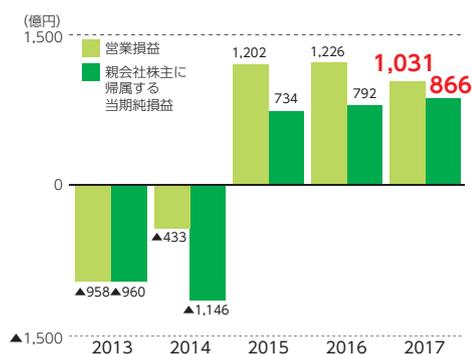
■ 販売電力量の推移



注1 特定規模需要は、標準電圧6,000V以上、契約電力50kW以上
注2 2017年3月期から表示区分を変更

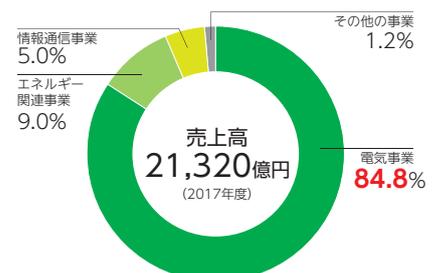
親会社株主に 帰属する 当期純損益

866億円



売上高に占める 電気事業の割合 (セグメント間の内部取引 消去前)

84.8%



売上高
21,320億円
(2017年度)